

おはようございます。午前9時に、この連絡は発信されています。2年前の今日は、1科目目の国語のテストが始まった時間帯だと思います。相生高校に対する初心を思い出していますか。

いろいろな経験とともに、いろいろな感情が渦巻き、ひょっとしたら素直な気持ちになることを妨げた2年間にしてしまったかもしれません。

ただ、その感情のままに斜に構えて、さらに時間を浪費することが、自分自身の将来に損か得かを、判断する機会にもしてもらいたいと思います。

41回生の先生方の席からは、国公立大学前期試験の結果が出て、併せて本年度の私学入試も含めた学年分析の話も聞こえてきます。「42回生とは違う」という声も発したくなるかもしれませんが、聞こえてくる話は、本校での話だけに限らず、他の学校で経験したと大きなズレがある話ではありません。要は、

- ① しっかり第一志望を目指し続けて、有限な時間の中で努力を継続し続けたこと。
- ② そのうえで、入試段階での自分の実力を冷静に受け止めたこと。
- ③ そのうえで、担任の先生を中心に、学年の先生方のアドバイスを受け止めたこと。
- ④ そのうえで、保護者も含めて「受ける」ことが目標でなく、「行ける可能性が高い」進路の先に、大学院等の進路を見据えて、その機会を生かす冷静な判断をした受験機会を設けたこと。
- ⑤ そのうえで、自由登校中も、学年の先生を中心に、徹底的に食らいついて準備したこと。
- ⑥ 合否に関わらず、自らきちんと報告をしていくことができること。

この先に、栄光は訪れたようです。 " 事実は小説より奇なり "

後輩を迎えるための入試の日に、自らの日々の行動が成功に結び付くよう、新たなスタートを切りましょう。

<p>国語科</p>	<p>垣見より</p> <p>突然の休校から10日目になります。課題は計画通り進んでいるでしょうか。</p> <p>現代文は終わりましたか。古典は倍の分量が残っています。問題文を繰り返し音読し、大意を捉えてから、記述も必ず自力で解答しましょう。解説をきちんと読み、読解の手順、記述の過程を理解することが大切です。</p> <p>少しだらけ気味の人は、学校での時間帯を目安にして、適度な運動を取り入れながら机に向かうようにしてはいかがでしょうか。部屋の模様替え、お風呂・トイレの掃除なども気分転換には効果的かと思います。</p> <p>あと少し、「体を動かす」、「集中して勉強する」を維持してください。</p> <p>『孟子』の予習も忘れないように。</p>
<p>地歴公民科</p>	<p>世界史選択の皆さんへ 坂本より</p> <p>長期休業課題プリント集より、中国の復習部分（2月に配布したもの）の解答を掲載しました。各自確認し、添削して提出するように。</p> <p>さて、皆さんは自由なこの時間を有意義に使えていますか？ まだまだ自由だと思って好きなことばかりしていたら、最後に痛い目を見るというのは夏休みなどで経験済みかもしれませんが、同じことになっていませんか？ 受験も同じように、まだまだ……とっていたら痛い目に遭います。そろそろ変わってみませんか。</p>

担任の先生方より

1組の生徒へ (前田より)	<p>君たちと最後に会った3月2日に、私が述べた「授業ができなくて惜しい」という話を覚えていますか？なぜ惜しいのか、理解していますか？2年生のこの時期は、3年生で良いスタートを切るための軌跡なのです。良い軌跡を踏めば、奇跡は起こしやすい。ダジャレですが、これは事実。準備が全て。準備の仕方では結果は90%決まります。教師に何も言われない日常を過ごす今、自ら律し、自律のおきてをうちたててくださいよ。</p> <p>君たちならできる。</p>
2組の生徒へ (平地より)	<p>休校になってから約1週間が過ぎました。調子はどうですか？学校では、先日卒業した先輩方の大学の合否結果の連絡が入ってきています。それを見て、来年の今頃を想像しています。この時期にやっぱり思うのは、努力したからといって結果が出るとは限らないが、結果を出した者はみんな努力しているということ。やるべきことを頑張って耐え抜いた3年生の安堵の表情を見ると、こちらもうれしくなります。今は時間がありすぎて、ちょっと過ごし難さを感じているかもしれませんが、今だからこそできることを自分で考えてやってみてください。自分がやると決めたことのほうが断然身に付きます。</p>
3組の生徒へ (山本真より)	<p>うちの小5の子どもは、学校がある日は6時15分に起きて早めに小学校に行き、陸上練習に参加していました。そんな彼の仕事は、毎朝郵便受けから新聞を持ってくることでしたが、臨時休校に入ってから一度として仕事を果たしていません！高校2年生を終えようとするお兄さん、お姉さんの君たちは、もちろん規則正しい生活を送っていることだと信じていますが、いかに？今こそ「3点確保」、朝起きる時間、勉強を始める時間、夜寝る時間を定めて、自分のペースで学習を進めましょう。2年次の学習を振り返るには絶好のチャンス、受験はもう始まっています。</p>
4組の生徒へ (山村より)	<p>42回生の皆さん（特に2年4組の皆さん）、お元気ですか？山村です。大変ご無沙汰しております。政府が要請した急転直下の一斉休校措置により、皆さんと突然お会いできなくなってから、早いもので今日でちょうど10日が経ちました。</p> <p>巷のコロナウイルス感染情報を見聞きする限りでは、10日が経った今現在においても、全く先行きが不透明ですが、皆さんは「明けない夜はない」と信じて、「今できること」に励むのはもちろん、「いつ元通りの生活に戻っても対応できる」ように、然るべき準備に励んでおくことが大切です。</p> <p>ところで今日、相生高校では学力検査が行われています。この事実と先月末に41回生の先輩方を送り出した事実。この2つの事実で隠れたメッセージを、この機会にぜひ考えてほしいと思います。そのメッセージとは？…</p> <p>私は、皆さんの意識改革だと考えています。42回生学年団が皆さんに度々訴えかけてきた、「受験生0学期」の、0が1に切り替わるのは時間の問題です。先に述べた準備とともに、この休校期間中に自分自身を大いに見つめ直し、新年度に臨む覚悟と英気を十分に養っておいてください。</p>

5組の生徒へ (山本一より)	<p>自宅学習2週間目ということで、集中力が切れていませんか。こんな時だからこそ、しっかりと自らの意思を持ち、甘い自分に負けないようにしてください。</p> <p>さて、16日から学校が再開されれば、1年間の集大成となる課題研究発表会が20日に予定されています。明確な答えがない課題に取り組んでいるからこそ、膨大な時間が必要です。これまでは探究時間をなかなか確保できなかったけれど、今ならできるはず。この期間を利用して研究内容をさらに掘り下げ、素晴らしい発表となることを期待しています。</p>
-------------------	---